

誓 約 書

私は、小笠原村新型コロナウイルス一掃期間協力金給付要綱（以下「本要綱」とする。）の定めにより「小笠原村新型コロナウイルス一掃期間協力金」（以下「本協力金」とする。）の給付を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- ・ 給付要件を満たし、不給付要件に該当していません。
- ・ 提出した書類を含む申請した情報に虚偽はありません。不正等が判明した場合、本給付金全額の返還等に応じるとともに、これ以降の申請を辞退します。
- ・ 小笠原村緊急事態宣言「新型コロナウイルス一掃期間」の設定によるキャンセルや、村民の行動制限等の影響を受けたことによる売上額の減少に相違ありません。
- ・ 今後も新型コロナウイルス感染症対策は継続すると考えられるため、事業の継続、経営改善そのための取組を継続的に実施します。
- ・ 本協力金の給付を受けたのち、緊急事態宣言の解除があった際は、速やかに休止事業の再開や縮小事業の回復を行います。
- ・ 国や東京都等が行う支援や給付制度を申請する場合は、本協力金の給付実績を正しく申告します。
- ・ 本協力金の給付を受けたことにより、国や東京都他が行う給付金・支援金等が減額されることや不支給となる可能性があることを承諾します。
- ・ 所定の保存書類（電磁的記録等を含む）を7年間保存することに同意します。
- ・ 小笠原村から検査、報告、是正等の求めがあった場合は、これに応じます。
- ・ 小笠原村が実施する関係書類の提出指導、事情聴取及び立入検査等の調査に応じます。
- ・ 提出した書類を含む申請した情報を、行政機関から求めがあった場合、提供することに同意します。
- ・ 申請書類等に記載された情報を、税務情報として使用することに同意します。
- ・ 代表者、役員または使用人その他の従業員若しくは構成員等が、小笠原村暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員、同条第3号に規定する暴力団関係者に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団関係者が経営に事実上参画していません。
- ・ 本協力金の給付を受けたときは適正に経理処理を行うとともに、必要に応じて確定申告を行います。
- ・ 本協力金の給付状況の確認のために、税務署から小笠原村に対して申請者のマイナンバーの提示を求められた場合、小笠原村からの連絡に従い、速やかにマイナンバーを届けます。
- ・ 以上の事項を含め本要綱に従うことに同意します。

以上

令和 年 月 日

小笠原村長殿

住所または所在地		
屋号または法人名		
代表者職	(法人のみ)	
申請者署名 ※自署		